

今年こそ作ろう！ BCP（事業継続計画）！ ～その③：情報共有編～

日時：2023年2月28日(火)
19:00-20:30 参加無料

Web開催：zoomによるオンラインミーティング

2018年9月の北海道胆振東部地震の大停電、そして2020年から続いてきた新型コロナウイルス感染症。みなさんはどのように現場を乗り切ってきたのでしょうか？昨今、自然災害が少ないと言われていた札幌市内でも様々な災害が生じ、臨時体制をとりながら日常業務を行う必要がでてくるのが明らかになってきています。そのような時に必要となってくるのがBCP：Business Continuity Planning（災害などの緊急事態における企業や団体の事業継続計画）なのですが、実際にどう作成したらよいか？時間がかかりそうでなかなか手につかない…というのも現状もあるのではないのでしょうか？

今回中央区ケア連では、全3回シリーズの3回目です。実際に災害が起こったときの机上訓練をしていきたいと思っています。平時の日常業務にもつながるような内容にしていきたいと思っていますのでぜひご参加ください！

❖対象：（札幌市中央区以外の方も参加できます）
在宅ケア専門職種、患者・家族、市民

❖申し込み **〆切** 2023年2月24日(金)

ファミリークリニックさっぽろ山鼻 院長
家庭医療専門医・指導医
松田 諭さん

目的

札幌市中央区の在宅ケアに関わる多専門職種が在宅ケアにおける事業継続計画（Business Continuity Plan：BCP）について話し合うことで、まずは各事業所のBCP、ひいては地域全体のBCPをつくる話し合いのきっかけとします。

講師紹介：松田 諭さん

ファミリークリニックさっぽろ山鼻 院長

宮城県仙台市出身。日本プライマリ・ケア連合学会認定 家庭医療専門医・指導医。

北海道、静岡県、岡山県、滋賀県などの都市部・郡部の急性期病院・診療所にて家庭医療専門医・指導医としてのトレーニングを受ける。その後2010年4月札幌市東区にある栄町ファミリークリニック院長・医療法人北海道家庭医療学センター理事となり、診療のみならず家庭医/総合診療医の後輩育成に従事。2020年4月より現職に至る。

「ひとをうやまい、まちをはぐくむ」をモットーに、外来診療、訪問診療で幅広い疾患に対応するだけでなく、個別性の高い心のケアや学習支援、地域作りのための慈善活動を行っている。

- ・日本プライマリ・ケア連合学会認定 家庭医療専門医/指導医
- ・日本在宅医療連合学会認定 在宅医療専門医/指導医
- ・日本医師会認定産業医
- ・日本体育協会公認スポーツドクター
- ・厚生労働省認定 認知症サポート医

プログラム（一部変更になる可能性があります）

19：00 あいさつ・趣旨説明

19：05 ワークショップ

今年こそ作ろう！BCP（事業継続計画）！

～その③：情報共有編～

20：25 次回案内

20：30 閉会

申込方法

- ① home.care.mtg@gmail.comへ件名に「中央区在宅ケア連絡会」と入れて、本文に「氏名」と「事業所名」「電話番号」を記載しメールを送ってください。
- ② 返信がありますのでURLをクリックしてGoogleフォームに必要事項を記載して下さい。
- ③ 確認の返信があれば登録完了です。なければootomo-sen@seimeikan.or.jpにご連絡下さい。
- ④ ZoomミーティングのURLに関しては事前にURLをメールで送ります。

•取り扱う個人情報適切に処理します。在宅ケア連絡会の案内を希望される場合には、今後各区在宅ケア連絡会などの案内をします。他に使用することはありません。

お問い合わせ

事務局：社会医療法人 北海道循環器病院 担当 川端毅

TEL 011-563-3911 電子メール t-kawabata@hokujun.or.jp

